

ロータンクフタの変更方法

アメージュZ (フチレス) シャワートイレ (ZA180 型)
アメージュZ シャワートイレ (Z180 型)
ベージャ (フチレス) シャワートイレ (BA180 型)
ベージャシャワートイレ (B280 型)

このシャワートイレは、手洗付ロータンクから手洗無ロータンクへ、またその逆（裏面に記載）にも簡単に変更できます。変更手順は以下の通りです。

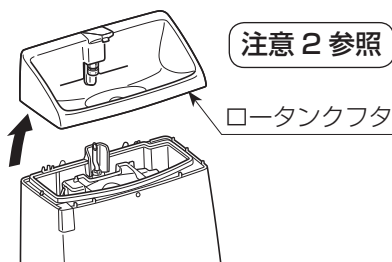
■手洗付を手洗無に変更する場合（手洗無を手洗付に変更する場合は、裏面参照）

1 ロータンクフタ・中フタの取外し

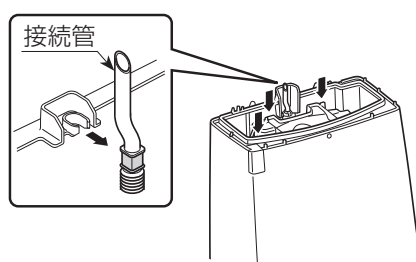
(1) 止水栓を閉めます。

注意1 参照

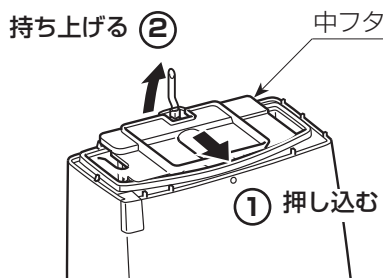
(2) 既存のロータンクフタを取り外します。



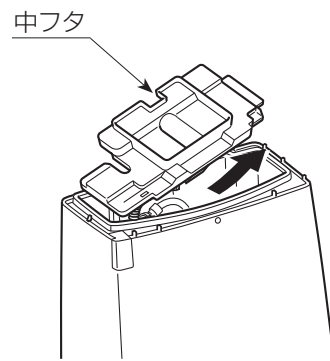
(3) タンクから接続管を外し、中フタツメ3カ所（図中矢印）の勘合を外します。



(4) 中フタを手前に押し込みながら、後部を持ち上げます。



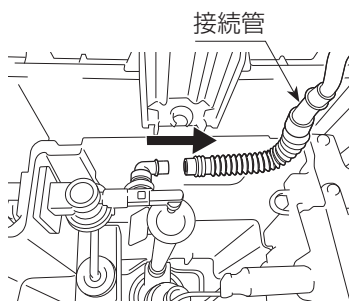
(5) 中フタの右側から引き出して外します。



2 接続管の取外し

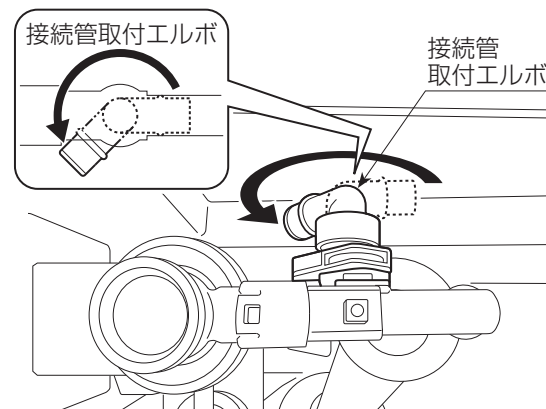
(1) 接続管を接続管取付エルボから外します。

※ 接続管取付エルボをしっかり押さえて接続管を引き抜いてください。



(2) 接続管取付エルボを回転させて、斜め下に向けます。

※ 「カチッ」と手ごたえがあるところまで回してください。漏水の原因になります。

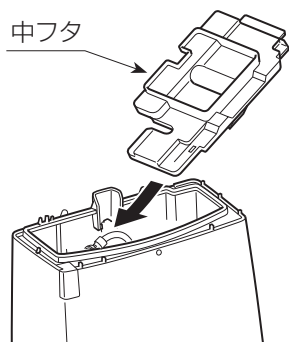


【参考】

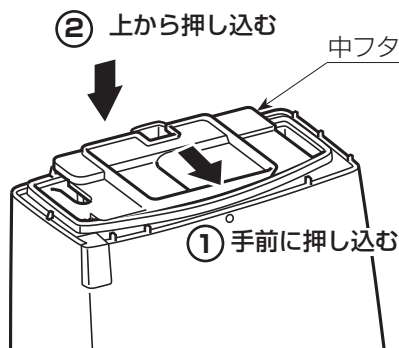
取り外した接続管は、大切に保管してください。再度、手洗付に変更するときに必要となります。

3 手洗無ロータンクフタの取付け

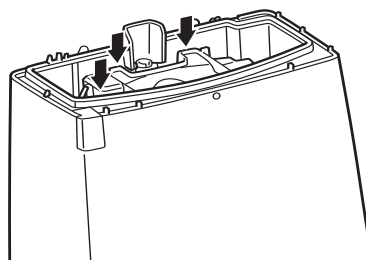
(1) タンク左手前から中フタを差し込みます。



(2) 中フタを手前に押し込みながら、後部を上から押し込みます。

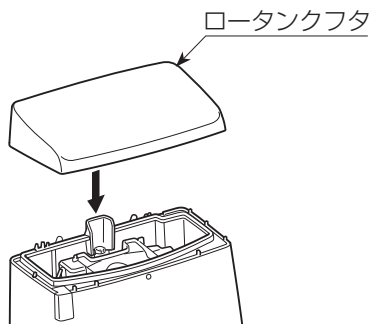


(3) 中フタのツメ3カ所（図中矢印）を押さえます。



(4) 手洗無用ロータンクフタを取り付けます。

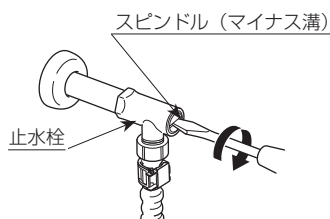
(5) 止水栓を開きます。



注意1

止水栓のマイナス溝は樹脂製ですので、傷をつける恐れがあります。以下の点に注意してください。

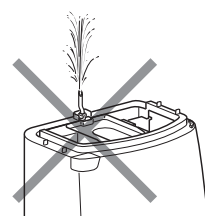
- マイナス溝にあったマイナスドライバーを使用してください。
- 止水栓を開く場合は、固着を防ぐため必ずスピンドルを全開の位置から半回転戻しておいてください。



注意2

ロータンクフタを外す際には、電源を切ってください。

※ フルオート便器洗浄が作動して接続管から水が噴き出し、床や壁を濡らす恐れがあります。また、電装部品に水がかかると故障する原因となります。



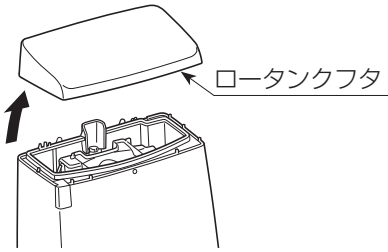
■手洗無を手洗付に変更する場合 (手洗付を手洗無に変更する場合は、裏面参照)

1 ロータンクフタ・中フタの取外し

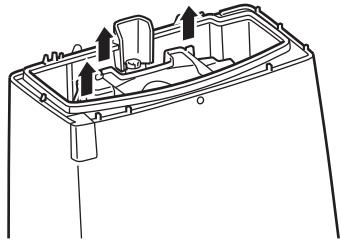
(1) 止水栓を閉めます。

注意 1 参照

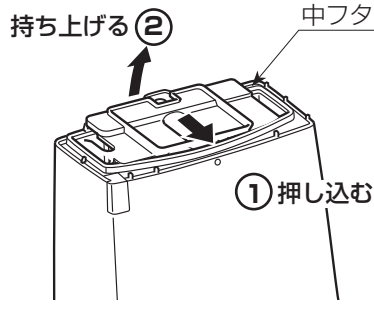
(2) 既存のロータンクフタを取り外します。



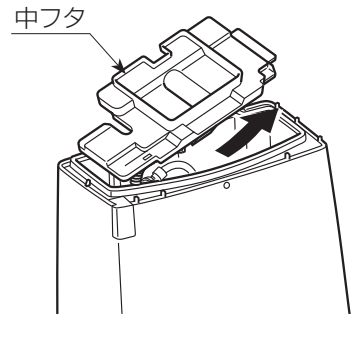
(3) 中フタツメ 3 カ所(図中矢印)の勘合を外します。



(4) 中フタを手前に押し込みながら、後部を持ち上げます。

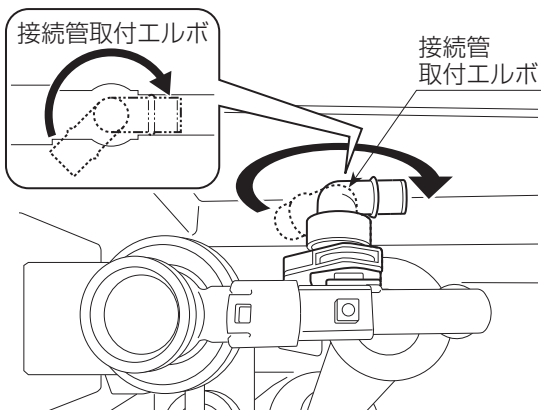


(5) 中フタの右側から引き出して外します。



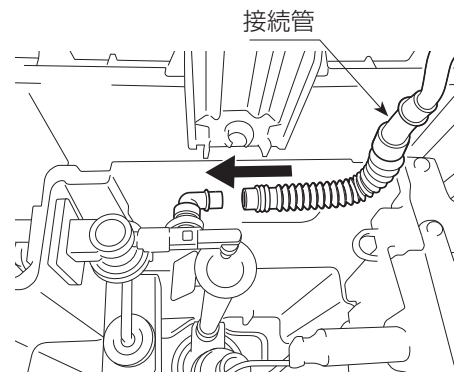
2 接続管の取付け

(1) 接続管取付エルボを回転させて、水平にします。



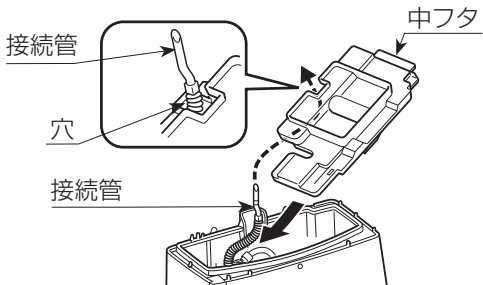
(2) 接続管 (同梱品) を接続管取付エルボに取り付けます。

※接続管取付エルボをしっかり押さえて接続管を差し込んでください。

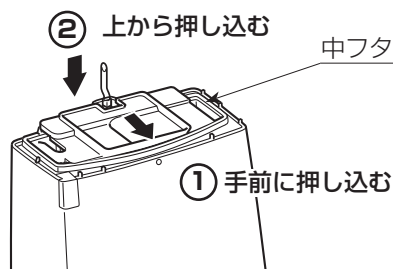


3 手洗付ロータンクフタの取付け

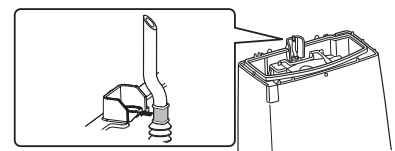
(1) 中フタ後部の穴に接続管を通し、タンク左手前から中フタを差し込みます。



(2) 中フタを手前に押し込みながら、後部を上から押し込みます。

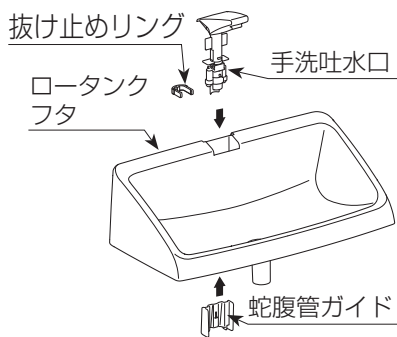


(3) 中フタのツメ 3 カ所(図中矢印)を押さえます。
(4) タンクに接続管を取り付けます。



取付位置に注意してください。
接続管の上側に取付けると、吐水管まで届かず漏水の原因になります。

(5) ロータンクフタ上面から手洗吐水口を取り付け、抜け止めリングで固定します。

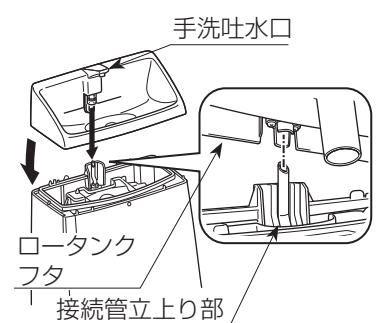


(6) ロータンクフタ下面から蛇腹管ガイドを差し込みます。

(7) 手洗付ロータンクフタを取り付けます。

注意 2 参照

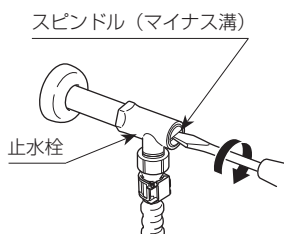
(8) 止水栓を開きます。



注意 1

止水栓のマイナス溝は樹脂製ですので、傷をつける恐れがあります。以下の点に注意してください。

- マイナス溝にあったマイナスドライバーを使用してください。
- 止水栓を開く場合は、固着を防ぐため必ずスピンドルを全開の位置から半回転戻しておいてください。



注意 2

ロータンクフタが浮いていたり、ぐらつく場合は、差し込み不十分ですので再度、差し込み直してください。
※漏水の原因になります。